

青少年育成 茂原市民会議だより

第10回青少年健全育成標語コンクール結果発表

「夢に向かって」をテーマに市内小中学生から標語を募集したところ、1,941点にのぼる応募がありました。厳選なる審査の結果、次の方々が入賞されました。※受賞時の学年を掲載しています。



「好きな事 それは夢の たねになる」

「あきらめず 選んだ道に 光あり」

小学生の部最優秀賞 茂原小6年 伴 和磨さん

中学生の部最優秀賞 本納中3年 水上 樹梨さん

小学生の部

	学校名	学年	氏名（敬称略）	標語
優秀賞	東郷小学校	5	安川 颯人	信じよう ぼくのむげんの 可能性
優秀賞	二宮小学校	5	森 佳那子	むねおどる 自分の未来 かがやかせ
入選	豊田小学校	6	井守 香琳	夢つかむ 負けない心 大切に
入選	西小学校	6	伊藤 朱璃	あこがれた 夢に向かって 一直線
入選	五郷小学校	6	風戸 佳太	夢かなえ 前向く君は チャレンジャー
入選	鶴枝小学校	3	大塚 愛子	がんばれる なりたいゆめが あるかぎり
入選	萩原小学校	3	夏地 紗希	あきらめない 気持ちが夢への 道しるべ
入選	中の島小学校	6	阿部 昊	夢を持ち あきらめないぞ かなうまで
入選	本納小学校	5	芳野 暖人	あきらめず 夢を追いかけて つかみとれ
入選	新治小学校	3	金坂 綸	一歩ずつ ゆめにむかって 登ってく
入選	豊岡小学校	6	実形 知紘	まいにちが 夢への一歩 大切に
入選	東部小学校	6	遠藤 くるみ	走りだせ 夢にむかって 第一歩

中学生の部

	学校名	学年	氏名（敬称略）	標語
優秀賞	富士見中学校	3	酒巻 彩香	諦めない 自分に誓った 自分の夢
優秀賞	茂原中学校	1	遠山 優介	ゆっくりと 信じた夢に 一歩ずつ
入選	東中学校	2	白井 颯太	歩きだせ 夢に向かって 一直線
入選	南中学校	2	福元 翠琉	前を見て 自分を信じて 歩き出す
入選	早野中学校	3	吉野 慶音	上を向け 明るい未来に 手を伸ばせ



青少年育成茂原市民会議構成団体のご紹介



茂原市社会福祉協議会（市社協）では 茂原市社会福祉協議会 副会長 田中 保藏



社協の略称で知られる社会福祉協議会は、営利を目的としない民間団体ですが、「社会福祉法」において、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として位置付けられています。社協は、全国・都道府県・市町村そして地区に設置されています。

市社協は、昭和27年から活動を始め、昭和46年11月に社会福祉法人の認可を得ました。設立以来、地域の皆様や福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力を得て、地域福祉推進の中核的団体として活動しています。現在では、高齢者や障がい者への支援だけでなく、学童クラブやファミリー・サポート・センター等の事業を通して、青少年育成の一翼を担っています。

豊田小学校区青少年育成茂原市民会議 会長 太田和 晴彦

終息どころか、未だに猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。令和3年度の総会も開けない中、何とかその間隙をぬって活動を進めてきたその一端を紹介します。

4月、豊田小4・5年生による「チャレンジ稲作」の田植えに始まり、5月の同3年生、豊田保育所園児によるさつまいもの植え付け。秋の収穫に期待が膨らみました。コロナの影響で稲刈りは出来なかった分、5年生による千歯扱き、唐箕等による脱穀体験は非常に貴重なものとなり、10月の芋掘り体験では尚一層笑顔がはじけました。

それらの総仕上げとなった12月の収穫祭は、頑張った自分たちへのごほうびと共に、体験を陰に日向に支えて下さった方々への感謝を表す場となりました。堂々と発表する子どもたちの姿には、ライバルであった「かつての自分」を超える成長が伺えました。



備品を配付しました



新型コロナウイルス感染症の再拡大を受け、市内の小中学校へ感染症対策用品（消毒機材および使い捨て手袋）を配付しました。

発行日：令和4年3月31日

編集・発行：青少年育成茂原市民会議

発行責任者：会長 伊藤 雅敏

事務局：茂原市道表1番地

茂原市教育委員会

生涯学習課内

TEL0475(20)1559

次号

青少年相談員連絡協議会および茂原小学校区青少年育成茂原市民会議をご紹介します。